

【トークゲスト・ワークショップ講師プロフィール】

トークセッション



ナガオカケンメイ
(デザイン活動家・D&DEPARTMENTディレクター)

すでに世の中に生まれたロングライフデザインから、これからのデザインの在り方を探る活動のベースとして、47の都道府県にデザインの道の駅「D&DEPARTMENT」を作り、地域と対話し、「らしさ」の整理、提案、運用をおこなっている。'09年より旅行文化誌『d design travel』を刊行。'12年より東京の渋谷ヒカリエ8/にて47都道府県の「らしさ」を常設展示する、日本初の地域デザインミュージアム「d47 MUSEUM」を発案、運営。'13年毎日デザイン賞受賞。'19年ロングライフデザインのマーケットをつくり手、売り手、使い手の垣根を越えて応援する雑誌『d news』を創刊。20年春にD&DEPARTMENT初の宿泊機能をもつ拠点を韓国チェジュにオープン予定。 www.nagaokakenmei.com

トークセッション



小池 博史
(クリエイティブディレクター・(株)ノングリッド・イメージソース代表)

ビジュアルデザインからコミュニケーションデザイン、ブランディング、デジタルテクノロジーを活かした作品まで、幅広いクリエイティブワークの実績をもち、国内外のクリエイティブ・アワードを数多く受賞。またグローバルに活動するトップクリエイターのマネージメント、生産者とのつながりや食材にこだわったジュースブランド「Why Juice?」と三者間で可能性を引き出し合いながら、デザインを通して人と社会を結ぶプラットフォームを構築。2019年創立20周年を迎え、「信頼」をコンセプトにした周年パーティーをBA-TSU ART GALLERYにて開催。次の20年に向け、より本質的なもの、大事にしていきたいものにきちんと向き合ったデザインを提供するべく、ものコトモノ作りに取り組んでいる。 <http://non-grid.com>

トークセッション



佐野文彦
(建築家・美術家)

1981年奈良県生まれ。京都、中村外二工務店にて数寄屋大工として弟子入り。年季明け後、設計事務所などを経て、2011年独立。現場を経験したことから得た、工法や素材、寸法感覚などを活かし、コンセプトから現代における日本の文化とは何かを掘り下げ作品を製作している。2016年には文化庁文化交流使として世界16か国を歴訪し各地でプロジェクトを敢行。様々な地域の持つ文化の新しい価値を作ることを目指し、建築、インテリア、プロダクト、インスタレーションなど、国内外で領域横断的な活動を積極的に続けている。 <http://fumihikosano.jp>

トークセッション・伝統工芸ワークショップ



島谷好徳

(鍛金職人・シマタニ昇龍工房四代目)

加賀藩主であった前田利長が町の繁栄を図るために歴史が始まった高岡銅器。美術工芸品としてスタートし、その後、仏具、鍋釜、茶道具等として国内外に広く普及した。当工房は1909年創業し、おりん作り一筋、一子相伝により仏教伝来の伝統技法を今に伝えている。真鍮板から最後の調律まで、職人の手でおりんを完成させられる工房は現在ほとんどない。また錫でできた曲げられるお皿など新しいプロダクトにおいても定評がある。 <http://www.syouryu.co.jp>

トークセッション



尾崎 迅

(金工作家・高岡伝統産業青年会会長)

1982年生まれ。鑄造に魅力を感じ、高岡で制作をする金工作家。鑄物を専攻した金沢美術工芸大学を2005年に卒業。2009年より鑄造メーカーに勤務し制作を開始。2014年に独立し、作品制作と研磨職人を両立している。鑄物の質感にこだわりをもち、研磨に特化した制作を手がける。鑄物製造の知識を生かしデザイナーとしても活動する。銅合金のもつ抗菌作用を生かした花器や素材の永年性に着目した作品を制作している。 <https://www.hayateozaki.com>

伝統工芸ワークショップ



武蔵川剛嗣

(螺鈿細工職人・武蔵川工房)

国が指定している伝統的工芸品の一つである、螺鈿加飾が特徴的な高岡漆器。螺鈿とは貝殻の内側、虹色光沢をもった真珠層の部分を削り出した板状の素材を、漆地や木地の彫刻された表面にはめ込む装飾技法。日本には8世紀に伝わり、当時は楽器などの装飾に使用されていた。武蔵川工房はこれら漆器への螺鈿加飾を中心に、建築、家具、金属、ガラス製品などあらゆるものへの加飾に挑戦している工房である。 <https://raden-musasigawa.com/wp/>

報道関係の方のお問合せ

有限会社エピファニーワークス 担当：荻布（おぎの）、林口 Tel. 0766-54-6210

E-mail yuko@epiphanyworks.net (荻布) sari@epiphanyworks.net (林口)
<https://www.epiphanyworks.net/>

広報用素材ダウンロード：
<http://urx2.nu/4w9p>